

令和7年度
日本相談支援専門員協会
東海北陸ブロック研修会
愛知県大会



ともに学び ともに選ぶ未来へ

～意思決定支援でつなぐ権利と暮らし～

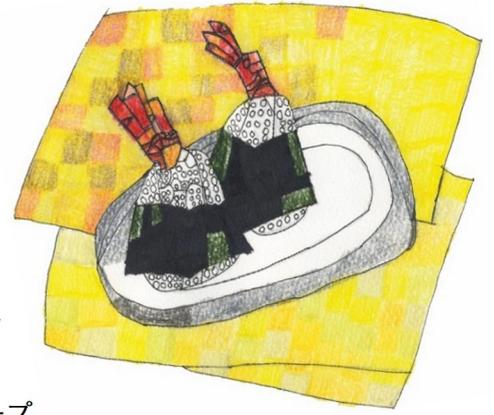
©y.sugiyama

12/8 (月) - **9** (火) 愛知県産業労働センターウインクあいち

主催 特定非営利活動法人愛知県相談支援専門員協会
特定非営利活動法人日本相談支援専門員協会
日本相談支援専門員協会 東海北陸ブロック研修実行委員会
後援 愛知県 名古屋市 (予定)

プログラム

12/8(月) 13:00~18:00 5階小ホール



13:00~	開会 【小ホール1】
13:15~	シンポジウム 県協会の未来を拓く ~育てる・つながる・そして受け継ぐ~ 助言者：NSK代表理事 富岡貴生氏 パネリスト：各県協会 代表者と次世代を担うホープ 進行：NSK理事 小島一郎氏
15:30~	行政説明 厚生労働省 社会援護局 障害保健福祉部 障害福祉課
16:40~	基調講演 「現行制度をどう活かし 相談支援体制の強化につなげるか」 講師：長野大学 准教授 相馬大祐氏 東洋大学福祉社会デザイン研究科社会福祉学専攻博士後期課程修了 現在、長野大学社会福祉学部准教授 相談支援従事者指導者養成研修コア委員等 主に相談支援専門員の実践や人材育成等に関する研究を行っている。
18:15~	交流会 【小ホール2】 ※終了予定 20:15 希望者別途 5,000円

講師紹介



12/9(火) 9:45~15:15 11階会議室

9:45~	第1分科会 1101会議室	講師紹介	第2分科会 1102会議室	講師紹介
	意思決定支援コース 講師：淑徳大学副学長 鈴木 敏彦氏		障害児支援コース 講師：社会福祉法人麦の子会理事長 北川 聡子氏	
	平成29年3月に「障害福祉サービス等の提供に係る意思決定支援ガイドライン」が示されたものの、実際の障害福祉の現場で「意思決定支援」の実践は進んでいない現状があります。神奈川県意思決定支援専門アドバイザーとして実践に取り組んでこられた鈴木敏彦先生をお招きし、神奈川県における実践事例を学びながら、日常生活場面における具体的な取り組みや組織体制の整備、多職種連携を進める方法を講義と演習で学びます。		こどもの意思決定支援、みなさんはどのように取り組んでいますか？令和5年3月に「障害児入所施設及び障害児通所支援事業所を利用する障害のある子どもの権利擁護の在り方に関する調査研究報告書」がまとまり、こどもの意思の尊重の実現に向けた取り組みの進め方を示した「手引き」も示されました。その「報告書」の作成に携わられた北川聡子氏を迎え、こどもの意思の尊重等について、講義と演習で学びます。	
15:00~	閉会式 【1101会議室 1102会議室】 ※終了予定 15:15			

会場	愛知県産業労働センター ウィンクあいち 〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38 ウィンクあいち	研修参加費	会員 5,000円 非会員 8,000円 学生 1,000円 ※1日のみの参加も同額です
	申込先	下記URL、もしくは右のQRコードからお申し込みください。 https://forms.office.com/r/4M6W50QdXU ※お申込に際し「開催要項」を必ずご覧ください。 ※宿泊先等は各自でご用意くださいますようお願いいたします。 開催要項	お申込みQRコード
研修に関するお問合せ ☎ askyoukai@yahoo.co.jp ☎ 050-3101-5909 東海北陸ブロック研修会実行委員会 愛知事務局 (担当：鈴木)			

絵画：杉山勇輔 (表紙「愛あふれる♡名古屋城」裏挿絵「天むす」) 作家プロフィール QR



@YUCHIKO.S.GO